

3月18日(木)

お祝いメッセージ

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

六年前、皆さんは、少し大きなランドセルを背負って、この学校の門をくぐりました。初めての教室、初めての先生、初めて出会う友だち。不安と期待が入り混じった表情で、小学校生活をスタートさせました。

それから六年間、皆さんは多くのことを経験してきました。授業で一生懸命考えたこと、運動会や学校行事で仲間と力を合わせたこと、友だちと笑い合った時間。

もちろん、楽しいことばかりではなかったでしょう。思うようにいかず悔しい思いをしたことや、友だちと気持ちがすれ違ったこともあったかもしれません。しかし、その一つ一つの経験が、皆さんを確実に成長させてくれました。

皆さんは、この学校の最高学年として、学校を支えてくれました。その皆さんを、私は誇りに思います。

さて、今、野球の世界大会であるワールドクラシックベースボールが行われています。世界のトップ選手たちが、世界1をめざして全力でプレーをしています。その中の一人が、皆さんもよく知っている大谷翔平選手です。

大谷選手は、ピッチャーとしてもバッターとしても活躍する「二刀流」という挑戦を、メジャーリーグで続けています。しかし、この挑戦は最初から多くの人に受け入れられていたわけではありませんでした。

「そんなことは無理だ」

「どちらか一つにした方がいい」

そのような声も多くあったと言われています。

そのころ、大谷選手に向けて、ある言葉が送られました。

3月18日(木)

「人は初めてのことをすると非難される。

だからこそ続けてください。」

これは、あるテレビ番組で、出演者の出川哲朗さんが大谷選手に送った言葉です。

当時、大谷選手は二刀流という新しい挑戦の中にいました。周りから批判されることもあり、心が揺れることもあったと思います。

後日、番組の関係者が大谷選手に「一番心に残っている言葉は何ですか」と尋ねたところ、「出川さんの言葉です」と答えたそうです。

出川さん自身も、今でこそ多くの人に愛される存在ですが、若いころは厳しい言葉を受けることも多かったそうです。新しいことに挑戦する難しさや、批判を受けるつらさを知っていたからこそ、大谷選手の心に深く響く言葉になったのかもしれない。

これから皆さんが生きていく社会は、変化が大きく、これまでの考え方だけでは解決できない課題も多くなると言われています。だからこそ、これからの社会では、挑戦すること、そして新しい考え方を生み出すことが、とても大切な力になります。

新しいことを始めるとき、新しいことに出会ったときは、もしかしたら、うまくいかないこともあるかもしれませんが、自分の可能性を信じて、あきらめずに挑戦し続けてください。もし迷うことがあったときには、今日紹介したこの言葉を思い出してください。

「人は初めてのことをすると非難される。だからこそ続けてください。」

私自身も、この言葉に勇気をもらっています。

皆さんの未来が、希望と挑戦に満ちた素晴らしいものになることを心から願っています。

皆さんがどこへ行っても、この学校は皆さんの母校です。わたしたちは、いつまでも皆さんのことを応援しています。